

## 「敬老祝金等支給事業」見直し等の変遷について

実施年度	概 要（見直し内容等）	詳 細	100 歳記念品贈呈	決算額
※ 敬老祝金事業は、昭和 46 年(1971 年)4 月 1 日から「敬老年金」として開始されました。 77 歳から 87 歳 2,000 円、88 歳以上 3,000 円 ※ 昭和 59 年(1984 年)4 月 1 日から、「敬老年金」が「敬老祝金」として条例改正されました。 77 歳から 87 歳 5,000 円、88 歳以上 10,000 円				
平 成 11 年 度 (1999 年度)まで	75 歳以上の方全てに敬老祝金と敬老記念品を支給	敬老祝金 75 歳から 87 歳 6,000 円 88 歳以上 10,000 円 敬老記念品（品物は不明） 75 歳から 87 歳 2,000 円相当の記念品 88 歳 6,000 円相当の記念品 89 歳以上 3,000 円相当の記念品	100 歳 30,000 円相当の記念品 (事業の詳細は不明)	平成 11 年度 約 5,486 万円
平成 12～17 年度 (2000～2007 年 度)	敬老祝金を 77 歳、88 歳、99 歳に限定。 敬老記念品の支給廃止(100 歳除く)。	敬老祝金 77 歳 20,000 円 88 歳 30,000 円 99 歳 50,000 円	100 歳 30,000 円相当の記念品 (事業の詳細は不明)	平成 12 年度 約 3,668 万円 平成 17 年度 約 2,249 万円
平 成 16 年 度 (2004 年度)	百歳記念品贈呈（内容が確認できる中で一番過去の年）	100 歳 国から祝状と記念品、市から祝状と記念品(30,000 円相当)(花器)、「額」 ※平成 16 年以前の 100 歳への内容詳細は不明		平成 16 年度 約 2,249 万円
平成 18～26 年度 (2006～2014 年 度)	支給額を見直し	敬老祝金 77 歳 10,000 円 88 歳 20,000 円 99 歳 30,000 円	100 歳 国から祝状と記念品、市から祝状と記念品(花器)、「額」	平成 18 年度 約 1,462 万円 平成 19 年度 約 1,675 万円 平成 25 年度 約 2,311 万円 平成 26 年度 約 2,511 万円
平成 27～31 年度 (2015～2019 年 度)	支給額を見直し	敬老祝金 77 歳 5,000 円 88 歳 10,000 円 99 歳 20,000 円	100 歳 国から祝状と記念品、市から祝状と記念品(花器)、「額」	平成 27 年度 約 1,286 万円 平成 28 年度 約 1,346 万円 平成 30 年度 約 1,680 万円 平成 31 年度 約 1,663 万円
令和 2 年度改定 (2020 年度～)	支給内容(77 歳を祝金から祝品に、88 歳と 99 歳の支給額)の見直し	敬老祝品 77 歳 祝品(お茶) 敬老祝金 88 歳 5,000 円 99 歳 10,000 円	100 歳 国から祝状と記念品、市から祝状と記念品(花器は令和 4 年度まで(5 年度から廃止))、「額」	令和 2 年度 約 724 万円 令和 3 年度 約 689 万円 令和 4 年度 約 693 万円 令和 5 年度 約 689 万円 令和 6 年度見込み 約 751 万円

